

早稲田大学法学部試験問題

2013年度 春 学 期 試 験

352

科目名	法政策論 I B	春学期	授業 時限	水 2 時限
実施 日時	2013年7月24日	2 時限	担当 教員	水島 朝徳 先生

<p style="text-align: center;">次の三問のうちから一問を選択し、自己の見解をまじえて解答せよ。</p> <p>(一) 安全保障の制度設計の観点から、集団安全保障と集団的自衛権との違いについて論じなさい。</p> <p>(二) 「絶対的安全」と「相対的安全」について、「対テロ戦争」を素材に論じなさい。</p> <p>(三) 安全保障の「民営化」の議論について論じなさい。</p>	答案の書き方 <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px;">横書</td> <td style="padding: 5px;">縦書</td> </tr> </table> 鉛筆使用 <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="padding: 5px;">不可</td> <td style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px;">可</td> </tr> </table> 試験実施時間 60 分間	横書	縦書	不可	可
横書	縦書				
不可	可				